

2024年1月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社ビルシステム向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社ビルシステム(代表取締役 加藤 初、本社:神奈川県横浜市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社ビルシステムは、主に一都三県でビルやマンションの総合管理を実施しています。1988年の創業から培ったノウハウや技術力の高い多数のスタッフにより、建物の管理・清掃から修繕・リノベーション、建物診断までを一括で受注できる体制を整え、お客様の多様なニーズに柔軟に対応しています。常に人的資源を尊重維持し、生産性を向上させ続けることを理念としており、人材育成研修の充実や働きやすい労働環境の整備に努めているほか、建物の総合管理を請け負う企業として、リノベーションによって建物の寿命を延ばし資源の節約につなげています。また、当社のSDGsの取組みは自社の事業範囲にとどまらず、サンゴ礁を保全する活動にも協賛しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社ビルシステム	資金使途	運転資金
契約締結月	2023年12月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	1.4070	1.3680	1.3289	1.2899	1.2508
(参考) 2022年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年4月~2023年3月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量1.4461(t-CO2/億円)

以上